

概要版

平成 29 年度 第2回南区教育ミーティング 会議録概要

| | |
|-----------|--|
| 開催日時 | 平成 29 年 12 月 14 日(木)午後 1 時 00 分から午後 2 時 30 分まで |
| 会 場 | 南区役所 4階 講堂 |
| 出席者 | 南区自治協議会第2部会メンバー11 名 教育委員:佐藤委員、渡邊委員 新飯田小学校長、白南中学校長、白根地区公民館長、白根図書館長 事務局:教育総務課長、教育総務課課員、南区地域課 2 名 南区教育支援センター所長 他 3 名 |
| 議 事 | 1 開会 2 教育委員挨拶 3 教育委員会情報提供(南区教育支援センター所長、指導主事) ・平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について ・自治協委員の事前質問への回答 4 意見交換 テーマ「地域と学校の連携について」 ①区内小中学校の教育実践の例の紹介 ・新飯田小学校の取組発表 ・白南中学校の取組発表 ②テーマに関する意見交換(グループ討議)(40分) ③A・B班各グループ協議の内容シェアリング(15分) ④発表に対する感想や意見 5 閉会(南区自治協第2部会長) |
| 議事 4-① | 新飯田小学校の取組発表 ・総合学習「ゆめタウンにいだ」の学習(H28, 29の取組)発表 「ゆめタウンにいだ」の学習とは→自分たちの住んでいる地域の現状や特色を調査し、まとめていく活動。 平成 28 年度→もっと素敵なまちにするための活動を計画・実施・報告。 平成 29 年度→地域素材を生かしたスイーツを作れないかと話し合いを進めた。 新飯田PRの活動を計画・実施・報告→地域素材を生かしたスイーツを作る→ジャイマンマスカット大福の共同開発→大福販売・新飯田PRチラシの配布。 ※成果→1 人 1 人が役割を果たし、みんなで協力、みんなでアピール出来た。 |
| 議事 4-① | 白南中学校の取組発表 ・平成28年度の未来創造教室を活用した防災学習の取組発表 平成 28 年度に新潟市「防災教育」学校・地域連携事業の指定を受け、中学生が地域防災の担い手となるための知識や技能を身につけ、行動できる生徒になる必要がある。 平成 28 年度→過去に学ぶ(防災学習)、現地に学ぶ(4人1組30グループ編成メンバーがそれぞれ異なる4施設を見学)、自分たちの出来ることを考える(5部門の専門家の講和)、地域への情報発信と提言(白南中学校防災ハンドブックの作成と校区内家庭全戸配布) ※成果→防災教室で生徒たちが生きるための力を身に着けた。 |

| | |
|-----|--|
| 議事 | テーマに関する意見交換(グループ討議) |
| 4-② | 2班(AB班10人づつ)に分けてグループ討議 |
| A班 | <p>○南区のすばらしい財産を生かして活性化を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人→人材が豊富、人柄がおだやか、地域が協力的、地域とのつながりが深い、絆がある、コーディネーターがしっかりしている、地域を愛する子供。 ・財産→果物がたくさん有りおいしい、自然が豊か、地域資源が有る(人、自然)、地域中心の施設がある、財産を生かし活性化し働く場・人が増える、地域ごとに色々な取り組みをしている、市中心部の学校より目配り気配りが出来ている。 ・共同意識の低さ→まだまだ地域全体の盛り上がりが少ない、学校と地域共同の行事が少ない、地域住民からのアプローチが少ない、単年度で終わらず地域からの支援と参画を。 ・人口の流出→交通が不便、区バス本数が少ない。 ・危惧→少子化対策、小規模校が多い、指導者の高齢化、競う仲間が少ない。 |
| B班 | <p>○地域学校保護者皆で、子供たちが10年後どんな大人になってもらいたいかの目標を定め、今後交流進めていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すばらしい実践→白南中の全戸配布は大変良い、南区の地形を考えた大変良い取り組み、新飯田小の企画から販売まで素晴らしい。 ・子どもたちがいい→児童生徒の挨拶が良い、素直な子供達、児童生徒が地域行事に積極的に参加、郷土愛。 ・大人たちがいい→3世帯家族もたくさん、地域の達人の活用、学校と地域の結びつきが深い、協力的な保護者・地域、地域の団結が強い。 ・計画調整→1つの事を成立させるには非常に時間がかかる、関係者との調整が難しい ・予算→研修見学予算が少ない。 ・子ども→子供たちが忙しい、地域外の事をあまり知らない、区内の学校の交流がある。 |
| 議事 | A・B班各グループ協議の内容シェアリング(15分) |
| 4-③ | グループ代表からそれぞれ5分づつ発表 |
| 議事 | 発表に対する感想や意見 |
| 4-④ | <ul style="list-style-type: none"> ・南区では未来創造教室で予算を頂いているが、教育活動は継続なので継続して予算の確保をお願いしたい。 ・地域が広いので皆が集まるような事業が有れば交流が出来て活性化が図れると思う。 ・2校の素晴らしい取り組みを聞かせて頂き、これを区民の皆さんにどんどん発声して、地域の達人や高齢者の方々や学校ともっと係わって頂けたら位良いと思いました。私も地元の戻り色々な方々に係わり発信していきたいと思っています。 ・渡邊教育委員 どちらもグループも南区のグループの繋がりが有り活躍していると思いました。その中で世代間の差があるのではないかという発言がありましたが、私も保護者の立場の時は地域との関わりが出来なかったなと思っています。発信をして頂いて絆が有ればどんどん広がって行くなと感じました。こういったグループ討議は誠に良いなと思いました。 ・佐藤教育委員 Bグループの討議で最後のまとめのご意見と同じ意見でしたが、それぞれのお互いの立場で意見を出し合って共有し次に繋がる一歩であると感じました。どちらのグループも教育という立場で話し合っていました、行くつくところは南区の課題の話になっていました。こういうネットワークが出来て、これを自治協議会に繋げて色々な課題に取り組んで頂きたい。 |

議事 5

閉会 自治協議会第2部部会長

本日は多くの方々が子供たちのために時間を共有して頂きありがとうございました。残念ながら中学を卒業すると殆どの子供たちが区外に進学するので、子供たちにとっては小中生の頃が南区と事がより良く知る事が出来る時期だと思います。今回の皆さんの思いを子供たちに伝えていけたら良いなと思いました。本日はありがとうございました。